

自己紹介

初めまして。毎週金曜日、午前中の乳腺外来を担当しています、安部優子と申します。平成23年に岡山大学を卒業し、今年で医師8年目になります。

女性を相手にした科である事(つまり女性医師である事が喜ばれる科である事)、診断から手術、術後の薬物療法まで一貫して診療に携われる事に魅力を感じ、乳腺外科を志しました。卒後は岡山大学乳腺甲状腺外科に入局し、岡山市内で研修を行っていましたが、平成27年から1年半、東京の国立がんセンター中央病院で「乳腺外科短期レジデント」として研修する機会に恵まれました。乳腺外科、腫瘍内科、病理診断科など乳がんに関連する様々な科を自由に組み合わせるローテートできるシステムで、症例数も豊富にあり、貴重な経験と学びが得られたと思っています。平成28年9月にがんセンターの研修が修了し、その後は10月に第一子出産、11月には外科専門医受験と綱渡りのようなスケジュールでしたが、なんとか乗り切ることができました。現在は岡山大学病院に戻り、診療

と育児、そして大学院での研究と3足の草鞋(?)を履いて奮闘する毎日です。平成病院の勤務は今年度からですが、既に病児保育にもお世話になっており、育児中でも働きやすい環境を整えていただいている事に大変感謝しております。

さて、赴任時のアンケートに興味は「料理」と「ゴルフ」と書いたのですが、なかなか一人の時間がとれず、以前のようにじっくり取り組む事が出来なくなりました。料理も以前はお洒落なおもてなし料理(例：オリーブの種を抜いた部分にペースト状の肉種を詰め、衣をつけて一つ一つ揚げていた！今は絶対に無理ですね…)を作るのが大好きだったのですが、現在はいかに少ない手間で見栄えの良いゴマカシ料理を作るかに尽力しています。また、ゴルフも頻繁に練習やラウンドに行くのは難しいため、もっぱらネットで上手な方のスイング動画を見てうっとりする日々です。幸い、どちらも年齢を重ねても楽しめる趣味だと思うので、いつか時間がたっぷりできる時まで大事に温めておこうと思います。



乳腺外科

あべ ゆうこ
安部 優子先生

最後に、日本女性の乳がん罹患率は増加の一途をたどっており、14人に1人が乳がん^{にか}に罹る時代と言われています。報道などでも多く扱われる事から、毎週多くの患者さんががんを心配して来院されます。適切な診断と、必要であれば早期治療に繋げ、少しでも患者さんの力になれるよう頑張りたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

安部先生は、毎週金曜の午前の乳腺外科を担当されています。

Doctor's Eyes